

## 調査項目 一覧

◇ 本調査は、前述の調査の方向性に基づき、下記の調査項目を予定している。

### (1) 重点的取組ごとの主要国の先行事例

- 重点的取組ごとに、主要国における先行事例を調査
- 我が国においてイノベーション環境の創出に向けた取組の工程を策定する上での参考とする

### (2) 重点的取組ごとに想定できる評価項目 & 指標の体系化（モデル化）

- 重点的取組ごとに、その取組の進捗と成果を評価できるイノベーション評価項目と指標を設定
- 設定した評価項目と指標に基づき現状の把握に活用
- 今後、我が国のイノベーション環境創出に係る経年の評価モデルとして使っていくことを目的とする

### (3) 我が国の重点的取組ごとの現状の把握と将来目指すべき「目標値」の設定

- 上の「重点的取組ごとに想定できる評価項目 & 指標」に基づき、我が国の現状を分析し、強みと弱みを言及
- 我が国にデータがないものに関しては、今後のデータ収集方法等についても言及する
- さらに、我が国が2030年までに目指すべきイノベーション環境の「目標値」の仮説を設定する

### (4) 重点的取組ごとの「目標値」達成に至るまでの工程表原案の作成

- 我が国が2030年までに目指すべきイノベーション環境の「目標値」を実現するために必要なプロセスを描いた「工程表」原案の作成を行う。

### (5) 工程表に基づく各省施策の濃淡・空白の調査分析

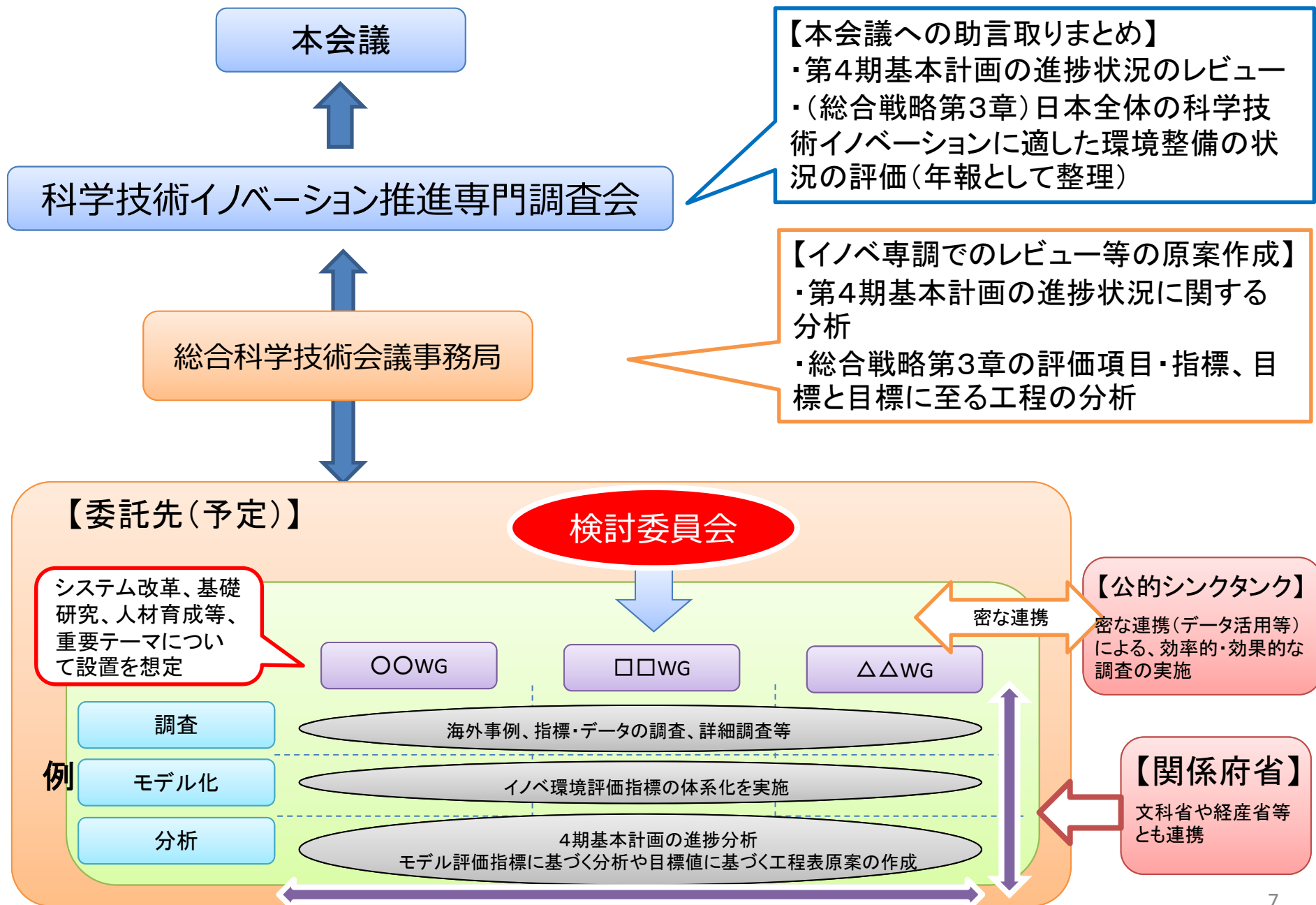
- 先の「工程表」原案に基づき、我が国における各省施策の重複や偏り、さらに空白となっている部分を示唆することで、平成27年度以降の政策誘導に活用できるようにする。

## 科学技術イノベーション総合戦略 第3章

### ◇ 科学技術イノベーションに適した環境創出に係る 9 つの重点的取組

重点的課題	重点的取組
イノベーションの芽を育む	1. 多様な人材がリーダーシップを発揮できる環境の構築
	2. 大学・研究開発法人を国際的なイノベーションハブとして強化
	3. 競争的資金制度の再構築
イノベーションシステムを駆動する	4. 産学官の連携・府省間の連携の強化
	5. 人材流動化の促進
	6. 研究支援体制の充実
イノベーションを結実させる	7. 新規事業に取り組む企業の活性化
	8. 規制改革の推進
	9. 国際標準化・知的財産戦略の強化

# レビュー調査における検討体制について(案)



## レビュー調査と専門調査会のスケジュール(案)

- 第4期レビューは、25年度の戦略推進費による委託調査の分析作業を活用し、以下の日程で進捗状況の分析を進め、秋までに最終的なとりまとめを行うスケジュールを想定  
(イノベーション環境創出のレビュー調査における調査分析内容との共通部分を効率的に実施できるよう、足並みをそろえた調査とする)

	10			11			12			1			2			3			4		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
イノベ 専門 調査会	▲ 検討方針説明									▲ 検討内容・方針指示						▲ 中間報告			▲ 報告 (予定)		
・検討 委員会 ・WG				▲ 検討方針 説明			必要に応じて適宜開催			▲ 中間報告			▲ 最終報告						・秋までに、 最終取りまと め  ・年内に5期 の議論を開 始		
第4期 基本計画 レビュー スケジュール	← 競争入札・契約 →						(中間まとめ)			(全体とりまとめ)						最終案とりまとめ					
							進捗状況分析									修正					
				(問題意識リスト)			詳細調査														
							国際動向の把握														
							将来像の把握														
イノベーション 環境創出 レビュー スケジュール				海外事例調査			工程表原案														
				モデル指標検討			モデル指標分析			施策の濃淡と 空白の分析											
							目標値試算			全体とりまとめ イメージ検討・ 様式調整						全体マージ					
▲本日																					
8																					